

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道箕角長田線舗装工事）	安芸太田町	14,260,400	13,516,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道高速道停車場線舗装工事）	安芸太田町	6,472,400	6,472,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道柊横路小谷線舗装工事）	安芸太田町	7,606,500	7,184,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和２年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道箕角長田線舗装工事）				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町				
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字上殿				
交付金事業の概要		「第２次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道箕角長田線全線1608.5mの内、特に緊急性の高い510mの舗装工事を施工します。 ・舗装工　L=510m　A=2,650㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第２次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第４節【社会基盤・防災・防犯】 第１項快適な社会基盤が整うまちをつくります １日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 第２次安芸太田町長期総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度） 第４節【社会基盤・防災・防犯】 施策13 快適で安全な道路網をつくります 個別施策033 安全な道路網の整備・個別施策034 安全な道路網の維持・管理 本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。				
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度 令和２年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
		管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、道路の舗装工事510mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的の実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。				

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和２年度		
	舗装工事の延長	活動実績	m	510		
		活動見込	m	510		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和２年度				備 考	
総事業費	14, 260, 400					
交付金充当額	13, 516, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13, 516, 000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	町道舗装工事	一般競争入札	廣濱建設株式会社（安芸太田町）		14, 260, 400	
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和２年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道高速道停車場線舗装工事）				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町				
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字中筒賀				
交付金事業の概要		「第２次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道高速道停車場線全線483mの内、特に緊急性の高い290mの舗装工事を施工します。 ・舗装工　L=290m　A=1,340㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第２次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第４節【社会基盤・防災・防犯】 第１項快適な社会基盤が整うまちをつくります １日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 第２次安芸太田町長期総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度） 第４節【社会基盤・防災・防犯】 施策13 快適で安全な道路網をつくります 個別施策033 安全な道路網の整備・個別施策034 安全な道路網の維持・管理 本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。				
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度 令和２年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
		管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金の活用により、道路の舗装工事290mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的の実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。				

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 2 年度		
	舗装工事の延長	活動実績	m	290		
		活動見込	m	290		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和 2 年度					備 考
総事業費	6, 472, 400					
交付金充当額	6, 472, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6, 472, 000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	町道舗装工事	一般競争入札	筒賀建設株式会社（安芸太田町）		6, 472, 400	
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和２年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道柗横路小谷線舗装工事）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町			
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字中筒賀			
交付金事業の概要		「第２次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道柗横路小谷線全線885.5mの内、特に緊急性の高い400mの舗装工事を施工します。 ・舗装工　L=400m　A=1,690㎡			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第２次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第４節【社会基盤・防災・防犯】 第１項快適な社会基盤が整うまちをつくります １日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 第２次安芸太田町長期総合計画後期計画（令和2年度～令和6年度） 第４節【社会基盤・防災・防犯】 施策13 快適で安全な道路網をつくります 個別施策033 安全な道路網の整備・個別施策034 安全な道路網の維持・管理 本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。			
事業開始年度		令和２年度		事業終了（予定）年度 令和２年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				

	本交付金の活用により、道路の舗装工事400mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的を実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度		
	舗装工事の延長	活動実績	m	400		
		活動見込	m	400		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和2年度					備 考
総事業費	7,606,500					
交付金充当額	7,184,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,184,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
町道舗装工事		一般競争入札		株式会社 梅田組（安芸太田町）		7,606,500
交付金事業の担当課室		建設課				
交付金事業の評価課室		総務課				